



paperboy&co.[®]
証券コード：3633

ペパボ通信

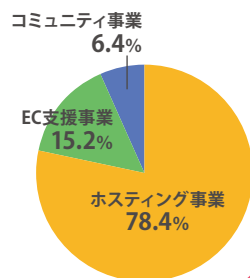
2009年12月期 報告書
(2009.1.1~2009.12.31)

ペパボはさまざまなインターネットサービスを通じて、ひとりひとりの自己表現と情報発信を支援します。

paperboy&co.の収益モデルと売上構成

当社は、ホスティング事業、EC支援事業、コミュニティ事業の3つの事業において、個人向けインターネットサービスを提供しています。

ホスティング事業、EC支援事業は主に有料インターネットサービスを展開し、お客様からの利用料金を収益源としています。コミュニティ事業においては、無料インターネットサービスによる広告料が主な収益源となっています。



paperboy&co.のこだわりと強み

私たちは3つのこだわりをもって、みなさまに個人向けインターネットサービスを展開しています。

コンセプト

目的や用途に応じたサービス内容・価格を設定することで、お客様ひとりひとりに最適なサービスを提供できるよう個々のサービスのコンセプト作りを重視しています。

ネーミング

難しいインターネットサービスを「ロリポップ!」や「チカッパ!」、「ムームード

メイン」など、覚えやすく親しみやすいネーミングで展開し、個人のみなさまにご利用いただきやすいサービス作りをしています。もちろんネーミングだけではなく、初心者ユーザー向けのわかりやすいオンラインマニュアルなども整備しています。

デザイン

当社ではすべてのサービスにおいて、優れた機能を優れたデザインで提供することをポリシーとしています。見た目の美しさはもちろん、お客様の使いやすさ、わかりやすさも兼ね備えたサービスデザインを目指しています。



企業理念

『もっとおもしろくできる』

ミッション

『より多くの人に情報発信する喜びを提供する』



ペパボのサービスラインナップ



ロリポップ!
充実した支援ソフトやマニュアルによって、専門的知識がない方でも簡単にホームページが作成できる初心者向けレンタルサーバーです。



株主のみなさまへ



株式会社paperboy&co.
代表取締役社長

佐藤 健太郎

ごあいさつ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は暖かいご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。この度2009年12月期実績がまとまりましたので、ご報告を申し上げます。

2009年12月期におけるわが国の経済は、企業収益や個人消費の低迷など厳しい状況にありましたが、当社が属するインターネット業界は、デバイスの革新、プラットフォームの多様化に伴い、電子商取引やミニブログなどのコミュニケーションツールが浸透するなど市場の拡大が続いております。

こうした事業環境のもとで、当社はEC支援事業での集客強化や、有料サービスの割引キャンペーンなどを積極的に展開し、契約件数の増加を図りました。

この結果、2009年12月期の業績は売上高27億2,100万円（前期比22.9%増）、営業利益5億8,300万円（同27.4%増）、経常利益5億8,400万円（同34.9%増）、当期純利益3億3,900万円（同42.3%増）となり、売上高・利益ともに期初計画を上回りました。

新規顧客の獲得につなげる さまざまな施策を展開しました。

2009年12月期の取り組みとしては、まずホスティング事業ではレンタルサーバーのスペックアップを行い、お客様の満足度の向上に努めた結果、契約件数が前期から約3万件増加しました。また、「ムームードメイン」では利用料を値下げし、複数ドメインの新規取得・更新・支払い手続きを一括で行える新機能を提供したことで新規契約件数が順調に伸張しました。

EC支援事業では、オンラインショップ構築ASPサービス「Color Me Shop! pro」で新機能を提供し、各種キャンペーンを実施して新規顧客の獲得に努めました。また、オンラインショッピングモール「カラメル」では、第2四半期より従来の月額出店料を無料化し、代わりに取扱高に応じて販売手数料を徴収する従量課金制を導入しました。この販売手数料を原資に広告宣伝の強化と、ショップ利用者に共通ポイントを付与するなどの集客ツールを提供したことで、ショップの売上アップを促進する新たな集客モデルを構築しました。

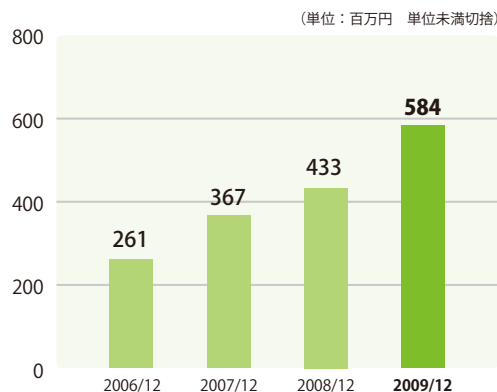
コミュニティ事業では、無料ブログサービス「JUGEM」の上位版「JUGEM PLUS」で高機能のアクセス解析ツール「アクセスログ・プラス」を新たに提供するなど、豊富な機能を取り揃えて無料版との差別化を図るとともに、初期費用無料キャンペーンなどを実施して新規ユーザーの獲得に努めました。

このほか、飲食店向けホームページ作成サービス「グーペ」や、ブックレビューのコミュニティサイト「ブックログ」などの新サービスも次々と立ち上げ、ユーザーから好評を得ております。

売上高



経常利益



株主のみなさまへ

**既存事業の基盤強化を図りながら、
新たな成長ドライバーを創出していきます。**

今後の当社の経営戦略といたしましては、ストック型ビジネスであるホスティングなどの既存事業においてさらなる基盤強化を図りながら、着実に収益を積み上げていく一方で、「カラメル」などのトランザクション型ビジネス、あるいは新規サービスなどに経営資源を投入し、新たな成長ドライバーの創出を推進していく考えです。

この方針に基づいて、2010年12月期は次に挙げる3つのテーマを中心に取り組みを行ってまいります。

**「カラメル」のブランド力・認知度の
向上を図ります。**

まずはじめに、EC支援事業のさらなる強化です。「カラメル」では現在、「世界1周雑貨バイヤー」という企画を進めており、テレビなどのメディアでも多数取り上げられておりますが、こうした話題性・独自性の高い企画、魅力的なコンテンツ群を提供することにより、ブランド力と認知度の向上を図ってまいります。

また、これまではニッチな商品、稀少品が見つかるショッピングモールとして独自性を発揮してきましたが、今後は集客力のアップと取扱商品数の増加を加速させるために、有力店舗の誘致も積極的に行い、欲しいものが見つかる、品揃え豊富なショッピングモールへと変貌させていく予定です。

**「ロリポップ!」のサーバー構成を刷新し、
顧客満足度の向上とコスト削減を行います。**

2つめの取り組みとして、サービス開始から8年以上が経過している「ロリポップ!」のサーバーが古くなっていることから、リプレイス（置き換え）を実施します。高性能なものに切り替えることで、サービスの安定提供とお客様の表現の幅が広がる機能拡張が可能となり、新規顧客の獲得につながる事が期待できます。

移行期間中は新・旧サーバーが併存するため、一時的に原価率が上昇するものの、リプレイス後の台数は現状の約3分の1となる計画ですので、将来的には管理・運用コストの削減が見込まれます。

**スマートフォン・電子書籍・SNS等に対応した
アプリケーションの開発を強化します。**

第3の取り組みは、アプリケーション開発の強化です。デバイスの革新、プラットフォームの多様化など、インターネットの利用状況は刻々と変化を続けており、当社もこうした流れにいち早く対応するために、本年よりアプリ開発専門チームを立ち上げました。

今後は3つの軸が考えられ、iPhoneをはじめとするスマートフォンに対応したアプリ、また個人向け電子書籍出版支援ツール、さらにはmixiアプリなどのソーシャルアプリの3つを軸に、それぞれ開発を進めてまいります。

2010年12月期は、以上3つの重点テーマに取り組みながら、2009年12月期に引き続いて順調な成長を見込んでおります。

**2009年12月期配当金は1株当たり110円と
させていただきました。**

当社は、株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上を目指すとともに、業績に連動した配当を継続的に実施することを配当政策の基本方針としております。

株主・投資家のみなさま並びにすべてのステークホルダーのご期待に沿えるよう、当社は引き続き全力を挙げて社業の発展に努めてまいります。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



ペパボのサービス紹介

30days Album

サティデイズアルバム <http://30d.jp/>



写真の共有も保存も、これ1つで。

たとえばこんなシーンで

結婚式で

素敵な
写真をみんなに見せたい

旅行で

みんなの思い出を
1か所にまとめたい

育児で

わが子の成長を
いつまでも残したい

「30days Album」は、こんなシーンで活躍するオンライン写真サービスです。家族や仲間内だけで共有できるパスワードロック機能付きのオンラインアルバムと、容量無制限の保管サービスで、あなたが撮りためた大切な写真をお預かりします。



まずは手軽に

FREE
プラン

- 500枚×3冊、最大1500枚の写真が貼れるアルバムが作成可能。
- 携帯からもPCからも、すぐに見られる簡単操作。
- アルバムの気に入った写真をダイレクトにプリント注文。

もっと写真を楽しむ

PRO
プラン

- アルバムの作成数も写真の保存枚数も無制限。
- ブラウザ1つで大量の写真も快適に閲覧・管理。
- 保存した写真をブログやホームページに貼り付け可能。

担当者の声



ホスティング事業本部
30days Album チーム
プロデューサー

山本 稔也

●社内プレゼン大会をきっかけに、デザイナーからプロデューサーへ

入社以来、ウェブデザイナーとして「JUGEM」のデザインを担当してきましたが、社内のプレゼン大会で優勝したことをきっかけに、その時の受賞アイデアを形にしたオンラインフォトアルバム「30days Album」を立ち上げました。いまはプロデューサーとして「30days Album」を育てているところです。やはり、自分が作ったもののお客様に喜ばれて、アクセス数や会員数が増える様子を肌で感じられるプロデューサーの仕事はやりがいがあって、すごく楽しいですね。

●日本で一番のオンライン写真サービスに

自分で生み出した「30days Album」を、日本一のオンライン写真サービスに育てることがいまの目標です。写真は、誰にとっても記録や思い出になるもので人生や普段の生活にとても近い存在ですから、「30days Album」も写真を撮られる方に日常的に使っていただける身近なサービスにしていきたいです。みなさんのパソコンの中で眠っている写真を、ふとした時に何気なく眺めたり、プリントしたり、という風に毎日の生活の中で楽しく活用していただけるように育てていきたいと思っています。

ブックログ

<http://booklog.jp/>

「ブックログ」はウェブ上にあなたの本棚を作るサービスです。

好きな人の本棚を見てみたいと思ったことはありませんか？「ブックログ」では、ウェブ上に本棚を作り、感想を読みあったり、新しい本に出会ったりできます。



本を検索、本棚に登録して、感想を書く。

「ブックログ」の使い方はとっても簡単。好きな本を探して、登録するだけ。読んだ本なら感想を、読みたい本ならメモを書いておくと便利です。

「これから読みたい本」「読み終わった本」を整理できる。

「読みたい」「いま読んでいる」「読み終わった」と分けて記録することができるので、本当にあなたの本棚にある本も、手元にない本も、あなたと出会うすべての本を管理することができます。

みんなで読書を楽しむ。

みんなが書いたレビューや、「ブックログ」で話題の「ランキング」、ホットな「新刊情報」を参考に「新しい本」と出会うことができます。

携帯電話で気軽にチェック。

「ブックログ」は携帯電話からも利用できます。本屋さんや図書館に行って、その本の評判を知りたくなった時や、出先で、忘れないうちに読んだ本の感想を書いておきたくなった時に便利です。



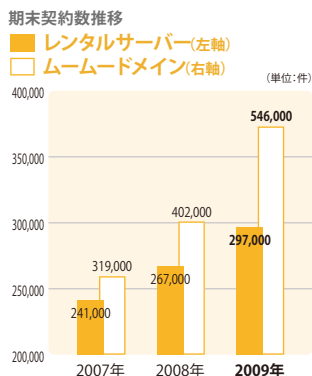
ブックログ (携帯版)
<http://m.booklog.jp/>



事業概況

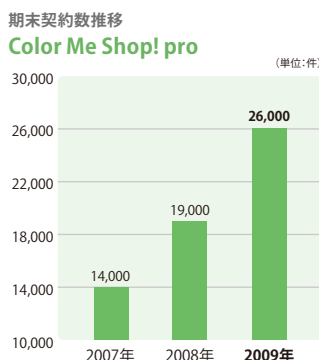
● ホスティング事業 ●

ホスティング事業は、レンタルサーバーの標準サーバー容量追加や、「ムームードメイン」でドメイン一括取得機能や複数契約料金の一括支払機能を提供するなど、各サービスにおいてスペック強化や機能拡充を行いました。また、割引キャンペーンなども行い、お客様の利便性向上と新規顧客獲得を図った結果、2009年12月期はレンタルサーバーサービスの契約件数が約3万件増加し約29万7千件、「ムームードメイン」の登録ドメイン数が約14万3千件増加し約54万6千件となりました。2009年12月期のホスティング事業の売上高は、21億3千2百万円となりました。



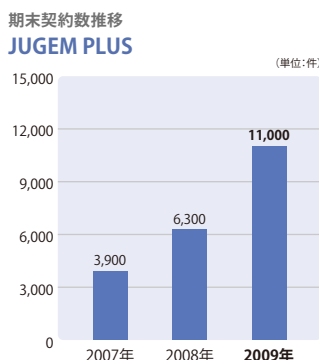
● EC支援事業 (オンラインショップ構築) ●

EC支援事業は、「Color Me Shop! pro」にて宅配便送り状発行ソフトへの対応や、出店店舗が得意客向けに特別価格や特別商品を提供することができるショップ会員機能の提供、さらに初期費用割引キャンペーンを実施するなど、お客様の利便性向上と新規顧客獲得・露出活動を行いました。その結果、2009年12月期は「Color Me Shop! pro」の契約件数が約7千件増加し約2万6千件となりました。また、「カラメル」の店舗数は約2千3百件増加し1万件を突破しました。2009年12月期のEC支援事業の売上高は、4億1千3百万円となりました。



● コミュニティ事業 (ブログ・SNS) ●

コミュニティ事業は、「JUGEM」において広告表示の仕様変更、「動画投稿」機能の提供を開始しました。有料版「JUGEM PLUS」は割引キャンペーンを実施し、新規顧客獲得の活動を中心に展開しました。その結果、2009年12月期は「JugemKey ID」数が約41万4千件増加し約157万3千件となり、「JUGEM PLUS」の契約件数も1万件を突破しました。また、「GroupTube」では割引キャンペーンや、機能強化を実施しました。2009年12月期のコミュニティ事業の売上高は、1億7千5百万円となりました。



財務諸表(要約)

貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 2008年 12月31日現在	当事業年度 2009年 12月31日現在
【資産の部】		
流動資産	1,587,234	2,078,171
固定資産	146,847	191,810
有形固定資産	36,377	69,876
無形固定資産	70,867	81,700
投資その他の資産	39,602	40,234
資産合計	1,734,081	2,269,981
【負債の部】		
流動負債	1,026,379	1,326,358
負債合計	1,026,379	1,326,358
【純資産の部】		
株主資本	707,702	943,623
純資産合計	707,702	943,623
負債純資産合計	1,734,081	2,269,981

損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 自2008年1月1日 至2008年12月31日	当事業年度 自2009年1月1日 至2009年12月31日
売上高	2,214,420	2,721,215
売上原価	959,951	1,202,282
売上総利益	1,254,468	1,518,933
販売費及び一般管理費	796,132	934,962
営業利益	458,336	583,970
営業外収益	595	561
営業外費用	25,846	325
経常利益	433,084	584,207
特別損失	25,181	403
税引前当期純利益	407,903	583,804
法人税、住民税及び事業税	175,287	255,015
法人税等調整額	△5,984	△10,664
当期純利益	238,599	339,453

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 自2008年1月1日 至2008年12月31日	当事業年度 自2009年1月1日 至2009年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	494,659	620,572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,796	△101,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,630	△103,186
現金及び現金同等物の増加額	419,231	415,527
現金及び現金同等物の期首残高	864,483	1,283,715
現金及び現金同等物の期末残高	1,283,715	1,699,243

株主資本等変動計算書 当事業年度 (自2009年1月1日 至2009年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
2008年12月31日残高	118,153	108,153	481,396	707,702	707,702
事業年度中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	1,234	1,234	—	2,468	2,468
剰余金の配当	—	—	△106,000	△106,000	△106,000
当期純利益	—	—	339,453	339,453	339,453
事業年度中の変動額合計	1,234	1,234	233,453	235,921	235,921
2009年12月31日残高	119,387	109,387	714,849	943,623	943,623

会社概要 (2009年12月末現在)

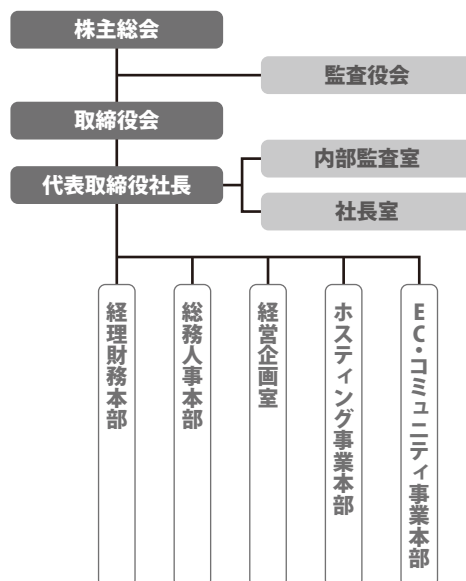
- 社名 株式会社paperboy&co.
- 本社 〒150-8512
東京都渋谷区
桜丘町26番1号
セルリアンタワー
- 設立日 2003年1月10日
- 資本金 1億1,938万円
- 従業員数 116名
- 事業内容 ホスティング事業
EC支援事業
コミュニティ事業

- 役員 (2010年3月23日現在)
- 取締役会長 熊谷正寿
- 代表取締役社長 佐藤健太郎
- 取締役副社長 吉田健吾
- 取締役 久保田文之
- 取締役 進浩人
- 取締役 家入一真
- 取締役 神谷アントニオ
- 取締役 西山裕之
- 常勤監査役 金治昭
- 監査役 安田昌史
- 監査役 増田英次

IR SITE <http://ir.paperboy.co.jp/>



●組織図



株式の状況 (2009年12月末現在)

- 発行可能株式総数 1,500,000株
- 発行済株式総数 1,326,000株
- 株主数 419名

●大株主	持株数	株主比率
GMOインターネット株式会社	760,000株	57.32%
家入 一真	335,000株	25.26%
ゴールドマンサックスインターナショナル	16,500株	1.24%
ペパボ社員持株会	10,400株	0.78%
佐藤 健太郎	10,000株	0.75%
鈴木 政和	8,400株	0.63%
日本証券金融株式会社	7,800株	0.59%
大野木 弘	7,500株	0.57%
片岡 勝典	6,500株	0.49%
小柳 昌之	6,000株	0.45%

株式についてのご案内(株主メモ)

事業年度	1月1日から12月31日まで
配当金受領株主確定日	12月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。公告掲載URL http://ir.paperboy.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

